

令和4年6月24日

(一社)三重県サッカー協会3種委員会

加盟チーム代表者 各位

(一社) 三重県サッカー協会3種委員会

委員長 谷口 鯉司

### 公式戦における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対策について(2022.6.24 版)

日頃は本サッカー協会の活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。(一社) 三重県サッカー協会(以下、MFA)3種委員会として、継続して、全ての公式戦における新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行っていただきたいと思います。現在の感染状況や、今後、暑熱対策も講じながら、下記のような対策へ変更します。各チームにおかれましては感染対策責任者を設置し、選手・スタッフの健康状態を把握した上で、公式戦に参加いただきたいと思います。

サッカー活動に関わるすべての人(チーム関係者、選手、保護者、大会役員等)が安心・安全に参加できるよう、最大限の努力をした上で公式戦を実施したいと思います。責任をもって対策に取り組み、何卒ご協力いただきますようお願いいたします。

観客を含む、大会に関わるすべての方に感染拡大防止対策を徹底いただき適用を進めていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

記

### MFA3種委員会および各地区委員会が主管する大会および事業の対策・対応について

#### ※更新部分を赤字で表記

#### 【全般】

- ・チームは必ず感染対策責任者(以下、責任者)を設置する。
- ・試合当日、責任者が参加できない場合は、当日帯同しているスタッフの中から責任者を定める。
- ・責任者は常に選手・スタッフの健康状態を把握しておく。
- ・選手の試合出場(当日の活動への参加)に際して、必ず**保護者の承認**を得る。
- ・試合の観戦を可能とする。**(有観客試合)** 但し、利用施設の対応を第一とし、施設側から発出されている感染対策を遵守すること。また、観戦が不可能という場合はその決定に従うこと。
- ・責任者は、試合当日の「参加チーム用新型コロナウイルス対応チェックリスト」を作成し、保管しておく。また、「健康チェックシート・個人」(※参加チーム(選手用))を当日参加する選手およびスタッフ全員に記録・提出させ、上記「チェックリスト」とともに、月末より**1ヶ月間保管**する。有事の際は各大会および事業にて設置した感染対策責任者のみが提出を求めることとする。
- ・MFAからの指示または報告をする場合等の対応はリーグ感染対策責任者が担当する。
- ・チームに関わる選手やスタッフ、家族等の関係者に陽性判定を受けた場合または感染が疑われる者が出た場合は、大会および事業当日に影響が出る場合に限り、感染対策責任者へ必ず連絡をすること。

## 【試合前】

- ・試合当日参加する関係者は、全員マスクを着用する。ただし、屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、マスクをはずすことができる。
- ・責任者は集合時に参加する選手・スタッフ全員の健康状態を把握する。(体温測定、チェック項目の確認)
- ・責任者は「メンバー表」とともに「選手健康チェック表」を会場責任者または試合責任者に提出する。(提出がない場合、記載に不備がある場合は、試合への参加を認めないことがある)
- ・健康状態に異常が認められる選手・スタッフは、活動に参加しない。
- ・事前に用具等の消毒をしておく。
- ・ボトル、ビブス、コップ等の選手等の共有は厳禁とする。(マイボトル等必ず個人用の物を用意する)
- ・着替え等は必ずソーシャルディスタンスを意識して素早く行う。
- ・試合前のミーティングは全員マスクを着用し、短時間で行う、または行わない。
- ・ベンチ等での密集、密接(手をつなぐ、肩を組む)となる円陣は行わない。尚、密集、密接にならず社会的距離(できるだけ2m、最低1m)を保って円になって集まることを可能とする。

## 【試合中】

- ・ピッチへの入場前に可能な限り手指消毒、手洗いうがいを行う。
- ・~~試合前のセレモニーは行わない。~~
- ・セレモニーを行う場合は、正面・背面への礼のみとし、審判団や相手チームとの挨拶・握手は行わない。  
**(リーグにおいては時間短縮のためセレモニーは行わない。)**
- ・試合前のチーム集合写真撮影を行う場合は、選手間に十分な距離を確保して行う。
- ・~~試合前に密集、密接(手をつなぐ、肩を組む)となる円陣は行わない。尚、密集、密接にならずソーシャルディスタンス(できるだけ2m、最低1m)を保って円になって集まることを可能とする。~~
- ・~~倒れた選手への対応はメディカルスタッフまたはチーム帯同スタッフが行うこととし、対応後は速やかに消毒をする。(ピッチ上の選手や審判員が対応しない)~~
- ・プレー以外の不要な接触を可能な限り避ける。(得点後の喜び、交代時のハイタッチ・握手等)
- ・ピッチ内でも咳エチケットを守り、唾を吐く、口に含んだ水を吐かなどしない。
- ・水・氷を溜めたクーラーボックスにボトルを漬けない。
- ・飲水時はマイボトルで飲水し他者と共有しない。タオル等も共有しない。
- ・ベンチでは必ずマスクを着用し会話も極力避ける。~~ベンチでは原則マスクの着用をするが、人と十分な距離が確保できる場合には、マスクをはずすことができる。会話をしている際は、マスクを着用するか、人と2m以上距離をとる。~~ビブスはマイビブスとする。マイビブスの準備が難しい場合はピッチ内の選手と判別できる色のマイアッパ着等の着用をする。
- ・アッパ時は他の選手との距離に注意を払って行う。

### 【試合中の飲水について】

- ・原則、前後半それぞれ1回以上、「飲水タイム」を設ける。(1分以内)ただし、試合時の気候から、対戦チーム・審判団と協議し、採用しなくてもよいこととする。
- ・飲水時は必ずマイボトルで飲水し他者と共有しない。タオル等も共有しない。
- ・「飲水タイム」時はピッチから出てベンチ内のマイボトルで飲水する。その際、控え選手も含め、他者のボトルに触ることを避ける。また、「飲水タイム」時はベンチに座らない。
- ・マイボトルに限り、ピッチ脇に設置したボトルで飲水できる。

### 【ハーフタイム】

- ・ベンチに戻った際に、**可能な限り手指消毒**を行う。
- ・監督・コーチ・選手は互いの距離を保ち、できるだけ短時間でミーティングを行う、~~または行わない~~。可能な限りマスクの着用をする。**(出場している選手以外はマスクを着用するか距離を確保する。)**

### 【試合終了後】

- ・試合終了後のセレモニーは行わず、自陣ベンチに戻り、速やかにベンチの荷物を撤収する。
- ・セレモニーを行う場合は、正面・背面への礼のみとし、審判団や相手チームとの挨拶・握手は行わない。  
**(リーグにおいては時間短縮のためセレモニーは行わない。)**
- ・試合終了後は**手指消毒、手洗いうがい**を徹底する。
- ・着替え等は密にならないように素早く行い、**可能な限り**早く帰宅する。
- ・帰宅後は手指消毒、手洗いうがいを徹底し、体温を測り記録しておく。
- ・責任者は、選手等に異常や変化等が確認された場合に、速やかにリーグ感染対策責任者まで報告をすること。

### 【観戦等】

- ・保護者等はできる限り観戦を控える。保護者および登録外選手等の観戦については会場の指示に従う。
- ・観戦する場合は**原則**マスクを着用し、ソーシャルディスタンスを保つ。気温が高く熱中症の危険性がある場合は、人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、マスクをはずすことができる。
- ・**大声での応援は行わない**。また、ハイタッチや抱擁等を控え、拍手による応援にとどめる。
- ・ごみはすべて個人で持ち帰る。

### 【その他】

- ・交代でピッチから出た選手で自分のビブス等が用意されなかった場合はベンチから出て観戦エリアにて応援することとする。
- ・チームスタッフは会場責任者(または試合責任者)に遵守事項等を確認し、必ずチーム関係者(選手、保護者、応援者等)に徹底させること。
- ・対策(対応)に不備があったチームは、チーム代表者および感染対策責任者は「対応改善書」を作成し提出すること。
- ・本通達は2022年6月25日(土)の大会より適用する。今後、その時の状況によりその都度変更を行う。